

社会的養護にあるこどもへの聞き取り調査 及びアンケート調査結果

1 調査概要（聞き取り調査）

（1）調査目的

児童養護施設、里親、ファミリーホーム、自立援助ホームで生活している児童および一時保護している児童等について、現在の生活状況や支援が必要な点を把握すること。また、こどもの権利ノート改定にあたり、こどもの権利ノートの使用状況や内容への意見を聴取すること。

（2）調査対象者

調査期間中に下記施設等に措置中または一時保護中のこども本人（3歳以上）

- ・ 児童養護施設
- ・ 里親、小規模住居型児童養育事業を行う住居（ファミリーホーム）
- ・ 児童相談所一時保護所
- ・ 自立援助ホーム

（3）調査期間

令和6年10月～11月上旬

1 調査概要（聞き取り調査）

（4）調査方法

各施設ごとの質問紙に沿って、児童相談所職員から対象児童に聞き取る。

（5）調査項目

- 1 施設・里親家庭・一時保護所・自立援助ホーム等での生活について
（今の生活についてよかったこと、困ったこと、居室のこと、もっとこうだったらいいと思うこと等）
- 2 【高校生以上のみ】自立後の生活で心配なこと、あったらよいと思う支援
- 3 こどもの権利ノートに関すること
（持っているか、よいところ、分かりにくいところ等）

（6）回答者数

計 109名

2 聞き取り調査結果

- 1 ・施設や里親家庭に行ってよかったこと、楽しかったことについては、施設等のこどもは「イベントや外出等の行事」が最も多く（37.0%）、里親・ファミリーホームのこどもは「里親の対応や交流」が多かった（36.4%）。
 - ・困ったこと、嫌だったことについては、「ない」が最も多い（施設等：43.2%、里親・ファミリーホーム：63.6%）が、施設等のこどもは、こども同士の関係性やトラブルを挙げたこどもが次に多かった（19.8%）。
- 2 高校生以上の回答で、自立後の生活で心配なことは、「お金のこと」「仕事のこと」「精神的な不安」など様々であった。自立後にあればよい支援は、「経済的支援」「手続きへの支援」「施設や見相に相談できること」等であった。
- 3 こどもの権利ノートについて、今も持っていると答えたこどもは施設では45.5%であり、里親等では50.0%であった。現在の権利ノートには、漢字の多さや言葉の分かりづらさ等の改善点が挙げられた。

2 聞き取り調査結果

(1) 回答者について (計109人)

■ 生活している場所

	回答数	割合
養護施設	77	70.6%
里親・ファミリーホーム	22	20.2%
一時保護所	6	5.5%
自立援助ホーム	4	3.7%
計	109	100.0%

■ 性別

	回答数	割合
男	57	52.3%
女	52	47.7%
計	109	100.0%

2 聞き取り調査結果

(2) 施設、里親家庭に行ってよかったこと、楽しかったこと（自由回答、複数回答）

○児童養護施設・自立援助ホーム（81人）

	回答数	81人中の割合
行事（イベント、遠出、外出等）	30	37.0%
他児との交流、友達関係	16	19.8%
余暇活動・趣味	14	17.3%
運動（スポーツができる）	6	7.4%
衣食住の安定・充実	6	7.4%
職員・里親家族との対応や交流	6	7.4%
その他（全体的に良い等）	6	7.4%
健康（規則正しい生活）	2	2.5%
勉強 （勉強ができる、学力の向上）	2	2.5%
実家族との交流	2	2.5%
ない	10	12.3%
わからない	10	12.3%
計	110	

○里親・ファミリーホーム（22人）

	回答数	22人中の割合
里親家族の対応や交流 （優しさ、関わり等）	8	36.4%
余暇活動・趣味	6	27.3%
衣食住の安定・充実	4	18.2%
その他 （家庭の生活に近い、全体等）	3	13.6%
行事（イベント、遠出、外出等）	1	4.5%
ない	2	9.1%
わからない	2	9.1%
計	26	

2 聞き取り調査結果

(3) 施設、里親家庭に行って嫌だったこと、困ったこと（自由回答、複数回答）

○児童養護施設・自立援助ホーム（81人）

	回答数	81人中の割合
他児との関係性・トラブル	16	19.8%
職員のかかわり方 (注意される、声大きい等)	9	11.1%
ルールについて (スマホ、門限等)	8	9.9%
他児との交流	6	7.4%
施設の設備、立地 (古い、交通の便が悪い、 学校から遠い等)	5	6.2%
騒がしい	2	2.5%
食事について(味がうすい等)	2	2.5%
その他 (あるけど答えたくない、 実家族との関係等)	5	6.2%
ない	35	43.2%
わからない	3	3.7%
計	91	

○里親・ファミリーホーム（22人）

	回答数	22人中の割合
里親のかかわり方 (里父母との関係、注意の仕方等)	3	13.6%
設備、立地 (古い、交通の便が悪い、 学校から遠い等)	2	9.1%
他児との関係性・トラブル	2	9.1%
実親との関係性	1	4.5%
自分自身について	1	4.5%
ない	14	63.6%
計	22	

2 聞き取り調査結果

(4) 施設等、里親家庭での生活で、もっとこうだったらよいと思うこと（自由回答、複数回答）

○児童養護施設・自立援助ホーム（81人）

	回答数	81人中の割合
ルール(勉強、日課、門限)を緩めてほしい	15	18.5%
遊び、娯楽について (おもちゃ・ゲーム・スマホ・インターネット環境等の希望)	13	16.0%
他児との関係性	9	11.1%
職員の対応、かかわり方を変えてほしい	6	7.4%
食事について（内容、時間帯等）	5	6.2%
お小遣いを増やしてほしい	3	3.7%
実家族との関係性	2	2.5%
居室の改善 (人数、同室児童への不満等)	3	3.7%
その他(楽しければよい等)	1	1.2%
ない	25	30.9%
わからない	12	14.8%
計	94	

○里親・ファミリーホーム（22人）

	回答数	22人中の割合
ルール(勉強、日課、門限)を緩めてほしい	3	13.6%
他児との関係性	2	9.1%
遊びについて	1	4.5%
食事について(内容、時間帯等)	1	4.5%
実家族との関係性	1	4.5%
施設の改善	1	4.5%
その他(楽しければよい等)	2	9.1%
ない	11	50.0%
わからない	3	13.6%
計	25	

2 聞き取り調査結果

(5) 学習環境について、もっとこうだったらよいと思うこと（自由回答、複数回答）

○児童養護施設（77人）

	回答数	77人中の割合
ない	39	50.6%
他児が騒がしい	8	10.4%
ルールで決まっている学習時間や量が多い	4	5.2%
タブレット端末、インターネット、電卓を使いたい	3	3.9%
学習自体が嫌、大変	3	3.9%
集中できない	3	3.9%
塾に行きたい	2	2.6%
その他 (ワークの種類を増やしてほしい、他児と一緒に勉強したい、寒い)	3	3.9%
わからない	12	15.6%
計	77	

○里親・ファミリーホーム（22人）

	回答数	22人中の割合
ない	21	95.5%
学習自体が嫌、大変	1	4.5%
計	22	

○一時保護所（6人）

	回答数	6人中の割合
ない	4	66.7%
専門的な勉強を教えてくれる人がいればよい	1	16.7%
学習棚を自由に開けたい	1	16.7%
タブレット端末を使いたい	1	16.7%
計	7	

2 聞き取り調査結果

(6) 現在の居室は何人部屋か。

○児童養護施設・一時保護所 (83人)

	回答数	割合
1人部屋	42	50.6%
2人部屋	26	31.3%
3人部屋	12	14.5%
4人以上	1	1.2%
無回答	2	2.4%
計	83	100.0%

■ひとり部屋がよい主な理由

…プライバシーが守られるから、同室児童とトラブルになるから、

自分の時間が取れないから、寝るときに騒がしいから、消灯時間が合わないから等

■複数人の部屋がよい主な理由 … 寂しいから、楽しいから、夜が怖いから等

(7) 居室は何人部屋がよいと思うか。

○児童養護施設・一時保護所 (83人)

	回答数	割合
1人部屋	40	48.2%
3人部屋以上	18	21.7%
2人部屋	13	15.7%
何人部屋でもよい	4	4.8%
1人または2人部屋	3	3.6%
その他 (複数、2~3人)	2	2.4%
わからない	3	3.6%
計	83	100.0%

2 聞き取り調査結果

※児童養護施設・里親・ファミリーホーム・自立援助ホームの高校生以上にのみ質問（計23人）
（自由回答・複数回答）

（8）自立後の生活について、心配なこと

	回答数
ない	8
お金のこと （金銭管理、収入について）	6
仕事のこと （継続できるか、希望の職に就けるか等）	4
精神的な不安 （寂しさ、一人暮らしへの不安等）	3
人間関係について	2
その他 （運転、進学、将来、家族、健康面、手続き等の不安）	8
計	31

（9）自立後にあったらよいと思う支援はあるか。

	回答数
ない・わからない・無回答	15
経済的支援（現金給付）	4
手続きについての支援、配慮	3
施設や児童相談所に相談ができること	2
精神的負担の軽減	1
一人暮らしに必要な知識の習得のための支援	1
計	26

2 聞き取り調査結果

(10) こどもの権利ノートを持っているか

○児童養護施設

	回答数	割合
持っている	35	45.5%
持っていない	22	28.6%
わからない	17	22.1%
無回答	3	3.9%
計	77	100.0%

○里親・ファミリーホーム

	回答数	割合
持っている	11	50.0%
持っていない	2	9.1%
わからない	9	40.9%
無回答	0	0.0%
計	22	100.0%

■ 権利ノートのよいところ、わかりやすいところの主な意見

…イラストがわかりやすい、「あなたの秘密が守られます」と書かれているところ、こどもは大人に守られると書いてあったこと、施設では「虐待はありません」と書いてあったところ 等

■ 権利ノートのわかりづらいところ、もっとこうだったらよいのと思うところの主な意見

…「宗教」「思想」がわかりづらい、内容が細かくてわかりづらい、漢字が多い 等

3 調査概要（アンケート調査）

（1）調査目的

児童養護施設、児童自立支援施設、里親、ファミリーホームに入所している児童および、一時保護している児童等への、日頃の意見聴取や権利擁護の状況を把握すること。

（2）調査対象者

調査期間中に下記施設等に措置中または一時保護中の児童本人（3歳以上）

- ・ 児童養護施設（富山市立愛育園、ルンビニ園、高岡愛育園）
- ・ 里親、ファミリーホーム
- ・ 児童相談所の一時保護施設
- ・ 児童自立支援施設（富山学園）

※回答任意。年齢や能力から記入が難しい場合や、児童が求める場合は、支援者（里親、施設職員等）からの補助を受けて記入できるものとする。

（3）調査期間

令和6年10月21日～11月8日

3 調査概要（アンケート調査）

（4）調査方法

各施設や里親家庭に、アンケート調査票を送付し、児童に記入を依頼してもらう。施設職員や里親には中身がわからないようにこどもに封をしてもらい、回収する。

（5）調査項目

- 1 日頃から意見表明ができるこどもの割合
- 2 日頃から気持ちや意見が大切に扱われたと感じるこどもの割合、日頃から気持ちや意見についてどう対応するか説明を受けているこどもの割合
- 3 意見表明等支援事業の実施にあたる意見について

※こども家庭庁こども・子育て支援推進調査研究事業「意見表明等支援事業における評価及び検証についての調査研究報告書」を参照。ただし、意見表明等支援事業実施前の調査のため、意見表明等支援事業の評価に関する項目は、次年度以降に調査を実施する。

（6）回答者数

118名

4 アンケート調査結果

- 1 ・気持ちや意見を聞いてくれる人が「いる」と答えたこどもは、77.1%だった。
そのうち、聞いてくれる人が誰かについては、「身近な施設の先生・里親」が最も多く、次いで「児童相談所の職員」や「友だち」等が続いた。

・日頃から気持ちや意見を「たくさん聞いてもらえている」は51.7%、「すこし聞いてもらえている」は26.3%で、日頃から気持ちや意見を「たくさん言えている」は37.3%、「すこし言えている」は35.6%だった。
- 2 日頃から気持ちや意見を「大切にされている」と答えたこどもは55.1%で、気持ちや意見を伝えた人から、気持ちや意見についてどう対応するかを「説明されている」と答えたこどもは52.5%で半数程度にとどまった。
- 3 意見表明等支援事業を使ってみたいかという問いには、「使ってみたい」「少し使ってみたい」と答えたこどもが34.0%で、理由としては、「気持ちや意見を聞いてほしいから」「自分のことをよく知らない人には話しやすいから」等があった。

4 アンケート調査結果

(1) 回答者について

①生活している場所

	回答数	割合
一時保護所	5	4.2%
里親・ファミリーホーム	14	11.9%
児童養護施設	84	71.2%
富山学園	15	12.7%
その他・無回答	0	0.0%
計	118	100.0%

②年代

	回答数	割合
学齢前	11	9.3%
小学1～3年	15	12.7%
小学4～6年	28	23.7%
中学生	38	32.2%
高校生	23	19.5%
その他、無回答	3	2.5%
計	118	100.0%

4 アンケート調査結果

(2) 日頃から意見表明ができることものの割合

③あなたの気持ちや意見を聞いてくれる人はいますか？

	回答数	割合
いる	91	77.1%
いない	5	4.2%
わからない	22	18.6%
無回答	0	0.0%
計	118	100.0%

④「いる」場合、それは誰ですか？（複数回答）

	回答数	「いる」と答えた 91人中の割合
施設の先生	59	64.8%
児童相談所の職員	46	50.5%
友達	46	50.5%
学校の先生	45	49.5%
家族・親戚	39	42.9%
里親	13	14.3%
カウンセラー	7	7.7%
その他	2	2.2%
無回答	0	0.0%
計	257	282.4%

4 アンケート調査結果

(3) 日頃の意見表明に係る満足度

⑤いつも、どのくらい意見や気持ちを「聞いてもらえている」と感じますか？

	回答数	割合
たくさん聞いてもらえている	61	51.7%
すこし聞いてもらえている	31	26.3%
あまり聞いてもらえていない	5	4.2%
聞いてもらえていない	1	0.8%
わからない	18	15.3%
無回答	2	1.7%
計	118	100.0%

⑥いつも、どのくらい意見や気持ちを「言えている」と感じますか？

	回答数	割合
たくさん言えている	44	37.3%
すこし言えている	42	35.6%
あまり言えていない	15	12.7%
言えていない	3	2.5%
わからない	11	9.3%
無回答	3	2.5%
計	118	100.0%

4 アンケート調査結果

(4) 日頃の意見表明に係る満足度

⑦いつも、あなたの気持ちや意見は大切にされていると思いますか？

	回答数	割合
大切にされている	65	55.1%
大切にされていない	6	5.1%
わからない	45	38.1%
無回答	2	1.7%
計	118	100.0%

⑧あなたの気持ちや意見を伝えた人から、あなたの気持ちや意見について、どうするか説明されていますか？

	回答数	割合
説明されている	62	52.5%
説明されていない	7	5.9%
わからない	48	40.7%
無回答	1	0.8%
計	118	100.0%

4 アンケート調査結果

(5) 意見表明等支援事業について

⑨意見表明等支援事業を使ってみたいと思いますか？それはどうしてですか？

	回答数	割合
使ってみたい	25	21.2%
すこし使ってみたい	21	17.8%
あまり使ってみたくない	6	5.1%
使ってみたくない	23	19.5%
わからない	36	30.5%
無回答	7	5.9%
計	118	100.0%

- 「使ってみたい」「少し使ってみたい」の主な理由
 - ・気持ちや意見を聞いてほしいから。
 - ・自分のことをよく知らない人には話しやすいから。
 - ・言いづらくて悩んでいるときに使いたいから。 等
- 「あまり使ってみたくない」「まったく使ってみたくない」の主な理由
 - ・知らない人と話したくないから。
 - ・自分で言えるから。
 - ・人に見られるから。 等